



笑顔でつなぐ ちい き ふ く し

すまいる

発行

平成24年1月1日
社協だより第24号

社会福祉法人
北名古屋市社会福祉協議会
〒481-0033
北名古屋市西之保清水田17番地
TEL 22-1111

ホームページアドレス
<http://www.kitanagoya-shakyo.jp>

北名古屋市社協

検索



台風12号による被災地支援ボランティア派遣事業を実施しました。

平成23年10月10日(月)から28日(金)の間、ボランティア及び社会福祉協議会職員を三重県紀宝町と和歌山県新宮市に派遣し、泥だしや片付け等の活動を行いました。

一日も早く両市町が完全復旧・復興されることを応援しています。

社会福祉協議会では、今後も他地域が被災されたときには出来る限りの支援を行うとともに、北名古屋市で災害が起きたときは、被災地から学んだことを活かしていきたいと考えています。

目次

- 会長あいさつ等 2
- 介護サービス事業紹介コーナー等 6
- 赤い羽根作品コンクール入賞者発表等 3
- 愛の窓(寄附紹介)等 7
- ふれあいフェスタ報告等 4
- 編集委員のページ 8
- 福祉映画会案内等 5

*社協だよりは、皆さまから寄せられた社協会費の一部で作成しています。

新年あけまして おめでとうございます

社会福祉
法人 北名古屋市社会福祉協議会
会長 高柳利清



輝かしい新春を迎え皆様のご健勝を心よりお慶び申し上げます。
旧年中は、社会福祉協議会の事業運営に対しまして、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、昨年東日本大震災を始めとする数々の災害から、人と人の絆の大切さが強く叫ばれる一年となりました。
本会では、初めての試みとして被災地で復旧活動を行うボランティア派遣事業を行いました。その経験から、地域福祉推進の必要性が改めて認識されますとともに、社会福祉協議会の存在意義を今まで以上に強く意識して事業を展開していく必要があると考えております。
今後も、誰もが安心・安全に過ごせる「助け合い」「支え合い」のまちづくりを目指し、職員ともども一丸となって目標の達成に努力して参りますので、本年もより一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

デイサービス交流会を開催しました。

昨年11月11日（金）、総合福祉センターもえの丘において「デイサービス交流会」を開催しました。
この交流会は、厚生労働省が決めた「介護の日」の趣旨に賛同し、社会福祉協議会で運営する2か所のデイサービス事業所の利用者、利用者の家族、職員、ボランティアがレクリエーション等を通じて相互のふれあいや交流を図ることを目的としており、今回で4回目の開催になります。
当日は、普段顔をあわせる機会のない両事業所の利用者が一緒に、歌や玉入れなどのレクリエーションを楽しみ、ボランティアさん手作りの五平もちに舌鼓を打ち、笑顔あふれるひとときを過ごされました。



障害者スポーツ交流大会を開催しました。



昨年11月12日（土）、総合体育館において、障害をお持ちの方の体力向上、記録の向上を目指して、障害者スポーツ交流大会を開催しました。
当日は、参加者、ボランティアスタッフ約90名が集まり、ともにさわやかな汗を流し、お互いの交流の場として、とても楽しいひとときを過ごすことができました。



赤い羽根作品コンクール入賞作品発表

—敬称略—

第63回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールにおいて、たくさんの応募作品の中から次の皆さんが入賞しました。おめでとうございます。

師勝中 1年 酒井 美和

天神中 2年 作田 幸緒子




白木小 6年
鈴木 日奈子

師勝小 6年 近藤 糸



西春中 1年 中辻 美玖



県銀賞



師勝小 1年
大江 涼夏

ポスターの部

五条小 3年 石川 歩実



白木中 2年 山田 那月



西春小 6年 森下 真帆



白木中 1年 長尾 隼



師勝小 5年 加藤 佑奈



鴨田小 6年 長尾 卓



県銀賞



訓原中 3年
藤田 裕理

書道の部

～ともに生きる～

福 祉 実 践 教 室

市内小中学校において、福祉実践教室を開催しています。

講師・ボランティアのみなさんにご協力をいただきながら、これまでに市内小中学校11校で開催しました。小さな気づきから思いやりの心を育む福祉実践教室に今後も取り組んでいきます。



認知症理解



車いす体験



※この他、点字・手話・要約筆記・音訳・ガイドヘルプ・高齢者疑似体験にも取り組んでいます。

ふれあいフェスタ2011を 開催しました。

昨年11月23日(水・祝)、北名古屋市健康ドームにおいて「ふれあいフェスタ2011」を北名古屋市との共催で開催しました。

市民の皆さまに少しでも、ボランティア・福祉・健康・エコに関心を持って頂き、安全・安心に暮らせるまちづくりの一助になるよう、多くの市民団体の協力により運営されました。

当日は、ボランティア体験をはじめとする市民団体が行う色々なコーナーに加え、今回は北海道旭川市やNHKの参加もあり、子どもから高齢者まで大勢の人で賑わいました。



風船太郎



要約筆記体験



点字体験



アルゼンチンタンゴ



ありがとうカード作成体験



NHK中継車



福祉施設コーナー



漫才：ロケット団



車いす体験



おもちゃリユース広場



模擬店

講座受講者募集

- 申込受付 1月4日(水)から
- 市内在住または在勤・在学の方で、障害をお持ちの方の社会参加への支援や高齢者とのふれあい、地域との交流に関心があり、講座終了後はボランティアとして活動しても良いというお気持ちのある方を募集します。
- 申込者が5名未満の場合は開催いたしませんので、ご了承願います。
- 講座には筆記用具を、また受講料は講座初日にご持参ください。
- ◆ 社会福祉協議会のホームページもご覧ください。



春からあなたも
主役です！

ボランティア知っところ！座

ボランティアについて知っていただき、高齢者支援・点字・音訳・手話・要約筆記を実際に体験する講座です。

期 間	2月15日(水)、2月17日(金)、 2月29日(水)、3月7日(水) (全4回)	定 員	20名(先着順)
時 間	午前9時30分～正午	持 物	2月17日(金) エプロン・三角巾・ 手拭き・台拭き・タッパ・箸
場 所	総合福祉センターもえの丘 2階 ボランティア会議室	受 講 料	300円 (2月17日(金)の食材費)
		申 込 締 切	1月31日(火)まで

福祉映画会

『星守る犬』

日時 2月18日(土) 午後1時00分 開場
 午後1時30分 開演
 午後3時45分 終了予定

場所 文化勤労会館 1階 大ホール

内容 映画上映「星守る犬」 ※日本語字幕が付きます。

入場料 無料
 ただし、入場には整理券が必要です。
 ※整理券は、1月6日(金)から社会福祉協議会本所・総合福祉センター もえの丘・文化勤労会館で配布します。

臨時バス

行き	東庁舎正面玄関前	12時30分発・13時00分発
	西庁舎分館正面ロタリー前	12時40分発・13時10分発
帰り	文化勤労会館正面玄関前	16時00分発・16時30分発



※バスの座席には限りがありますので、満席の場合にはご乗車いただけません。あらかじめご了承ください。

支部社協活動予定(1月~3月)

各支部社協で様々な活動が行われます。住まいの地域での活動には是非ご参加ください。

熊之庄支部

第25回福祉のつどい

2月18日(土)
 もえの丘

久地野支部

餅つき大会

1月
 久地野児童館

宇福寺支部

おしいちゃん・おばあちゃんと 子供達のふれあい会

3月25日(日)
 宇福寺公会堂

※平成23年11月30日現在 ※日時等は予定のため、変更になる場合があります。詳しくは地域の回覧等でご確認ください。

「六十歳のつどい」を開催します!

人生の一つの区切りとなる60歳を迎えるときに、自分と地域との関わりを見つめ直し、地域での生きがいづくり、新しい仲間づくりのきっかけきかけとなるように「六十歳のつどい」を開催いたします。皆さん奮ってご参加ください。

対象 昭和26年4月2日から
 昭和27年4月1日生まれの方

内容 講演・交流会(食事会等)
 ※アルコール飲料は用意しておりません。

日時 1月29日(日)
 午前10時~午後2時30分

参加費 2,000円
 (当日受付時にお支払いいただけます。)

場所 文化勤労会館 小ホール

※該当する方で参加を希望される方は、1月6日(金)から1月23日(月)までの間にお申し込みください。

「福祉映画会」「支部活動事業」「六十歳のつどい」は、皆様からご協力いただきました「共同募金」や「社協会費」を財源として実施します。



問い合わせ先

お申込み、お問い合わせは… 社会福祉協議会 本所

■TEL/22-1111(内線2281~2284) ■FAX/25-1911まで

※受付時間は午前8時30分から午後5時まで ※土、日、祝日は受付できませんのでご了承ください。

介護サービス事業紹介コーナー

ホームヘルプステーション もえの丘

経験豊かなホームヘルパーが、明るく・元気をモットーに、女性ならではの細やかさで、心配り・気配りのあるサービスを提供しています。



※この写真は、ご本人の了承を得て掲載しています。



あなたの心にぬくもりを

利用方法等、詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ
ホームヘルプステーション もえの丘 ☎ 26-2728

もえの丘トピックス

もえの丘ふれあいアトリウムにおいて、演奏、作品展示などを開催しました。

もえの丘では、市民の皆さんにとって親しみのある施設となるよう、演奏や作品展示を随時開催しておりますので、是非ご来館ください。



市橋通代さんコンサート
(10月11日)



葵ゆうかさんコンサート
(10月13日)



千代紙サークルによる作品展示
(10月18日～11月1日)

移送ボランティア（運転手）急募！！

家族で送迎することが困難な高齢者や障害をお持ちの方を、病院や福祉施設等へ送迎していただく車の運転ボランティアを募集しています。

ボランティアさんのご都合に合わせて活動していただくことができます。



お問い合わせは、総合福祉センターもえの丘 ☎26-2700 担当 安田



みなさまの善意ありがとうございました

月	寄附者氏名	寄附内容
9月	匿名様	金 2,100円
	匿名様	金 5,250円
	匿名様	金 20,000円
	匿名様	金 3,000円
	匿名様	金 1,000円
	匿名様	ヨシツヤ商品券 23万円分
10月	匿名様	金 2,100円
	匿名様	金 400円
	匿名様	金 300円
	犬飼 正行様	金 2,910円
	匿名様	金 1,000円
	匿名様	金 5,820円
11月	匿名様	金 5,100円
	匿名様	金 300円
	匿名様	金 300円

月	寄附者氏名	寄附内容
11月	匿名様	金 10,000円
	匿名様	金 3,000円
	さくら荘陶芸クラブ様	金 3,630円
	匿名様	金 1,000円

※寄附者のお名前掲載につきましては、ご本人の了解を得ております。

法人会員加入事業所 — 追加分 — (敬称略)

- 《1万5千円》 新東工業(株)
- 《3千円》 (有)西春電気商会
- (株)総合福祉サービス J・Y・O・U
- シェル商事(株)名古屋支店
- ホンダカーズ小牧
- (株)シネマ雄
- (株)コロナ

ご協力ありがとうございました。

～日常生活上での困りごと・悩みごとなど、お気軽にご相談ください～

出張 心配ごと相談 を開催します

予約の必要はありませんので、
ご都合の良い時間にお越しください。
相談は無料です。

<日時> 2月26日(日) 午前9時～正午 <場所> ヨシツヤ師勝店1階店舗内 <相談員> 社会保険労務士等

販売コーナー

市内の授産施設等の自主製品などを販売しています。

※都合により変更になる場合があります。

—あかつき共同作業所—

- ◆販売日/毎週金曜日
- ◆時間/午前10時30分～正午
- ◆場所/総合福祉センター
もえの丘
1階 アトリウム



—にしはるひまわり作業所—

- ◆販売日/毎週火曜日～日曜日
- ◆時間/午前9時～午後9時
- ◆場所/陽だまりハウス
- ◆販売日/毎週月曜日～金曜日
- ◆時間/午前9時～午後4時
- ◆場所/西庁舎分館1階
喫茶 花

—NPO法人 歩夢—

- ◆販売日/毎月第4火曜日
- ◆時間/午後1時30分～3時
- ◆場所/総合福祉センター
もえの丘
1階 アトリウム



◆また、あかつき共同作業所、にしはるひまわり作業所、セルフしかつで作られたクッキーを総合福祉センターもえの丘1階の喫茶 もえの丘でも販売しています。

- ◆時間/午前9時～午後5時
- ◆定休日/毎月第3日曜日

◆開催日/毎月最終日曜日
1月29日(日)
2月26日(日)
3月25日(日)

◆時間/午前10時～正午

◆場所/西庁舎分館 2階
ボランティア室

—北名古屋おもちゃ病院—

◆開催日/毎月第1日曜日
1月8日(日)
2月5日(日)
3月4日(日)

◆時間/午前10時～午後3時

◆場所/総合福祉センター
もえの丘 2階
ボランティア専用室

—北名古屋おもちゃ病院—

1月は第2日曜日に開催します。

ボランティアさんが壊れたおもちゃを修理します。

おもちゃ病院

◆開催日/毎月第1日曜日
1月8日(日)
2月5日(日)
3月4日(日)

◆時間/午前8時30分～

◆場所/総合福祉センター
もえの丘 東側

(商品がなくなり次第終了)

1月は第2日曜日に開催します。

もえの丘青空市場

新鮮な野菜等を安価で販売しています。

龍

あけまして
おめでとう
ございます

2012

お正月のあれこれ 知ってるようで?



雑煮

正月に多く食べられる餅を主とし具材をあしらった汁料理で地域や家庭によって違いがある。江戸時代、東海地方は餅菜と呼ばれる小松菜の一種のみを具とした。餅と菜を一緒に取り上げて食べるのが習わしで、「名(＝菜)を持ち(＝餅)上げる」という説も。

屠蘇

屠蘇(とそ)とは、一年間の邪気を払い長寿を願って正月に呑む薬酒。昔から、「一人これを呑めば一家病無く、一家これを呑めば一里病無し」と言われ、伝統的な正月の祝いの膳には欠かせないものとなっている。

鏡餅

みかん、正確には橙(だいだい)は、代々、繁栄が続きますように、餅は形が昔使っていた銅鏡に似ており、自らの姿を映して、鑑みる(かんがみる)ところから鑑餅＝鏡餅といわれるようになり、鏡餅の丸い形状は家庭円満を表し、重ねた姿は「二年をめたく重ねる」意味があるとされている。

しめ縄 門松

共に年神様を迎えるためのもの。正月に門戸や玄関に飾るのは、悪霊や疫病などを家の中へ入れないようにし、無病息災と家内安全を願うための事。

～あ・と・が・き～

今年もよろしくお祈りします。

最近、自分も含めお正月の慣習が薄れてきているように思い、少しだけ由来、などを調べてみました。説は様々ですが、それぞれに新年への願いが込められているようです。日本には節目ごとに祭事がありますね。次世代につなぐ意味でも今年は気にかけてみませんか？

さてさて～次回の4月号は皆様お待ちかねの(たぶん…!)『お楽しみクイズ』を予定してます。編集委員一同、相当に古くなって硬くなった頭をひねって企画中です。乞う、ご期待下さい。



このページは「すまいる編集委員」が作成しました。